



三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)  
 三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)  
 決算・分配金のお知らせ

平素より、「三菱UFJ」メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)「三菱UFJ」メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。  
 さて、当ファンドは2017年1月4日に第40期の決算を迎え、当期の分配金をそれぞれ下記のとおり引き下げましたことをご報告申し上げます。  
 今後とも、引き続き当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

分配金と基準価額(2017年1月4日)

	<為替ヘッジなし>	<為替アクティブヘッジ>
分配金(1万口当たり、税引前)	30円	25円
基準価額(1万口当たり、分配落ち後)	6,524円	6,549円

■分配金実績(税引前、1万口当たり)

<為替ヘッジなし>

決算期	'13年12月～ '14年10月	'14年11月～ '16年12月	'17年1月	設定来累計
分配金	30円	60円	30円	1,920円

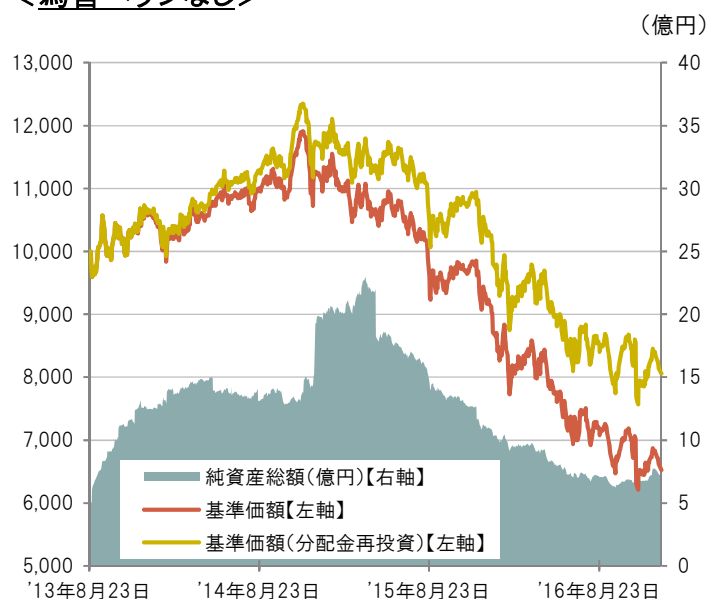
<為替アクティブヘッジ>

決算期	'13年12月～ '14年10月	'14年11月～ '16年12月	'17年1月	設定来累計
分配金	30円	45円	25円	1,525円

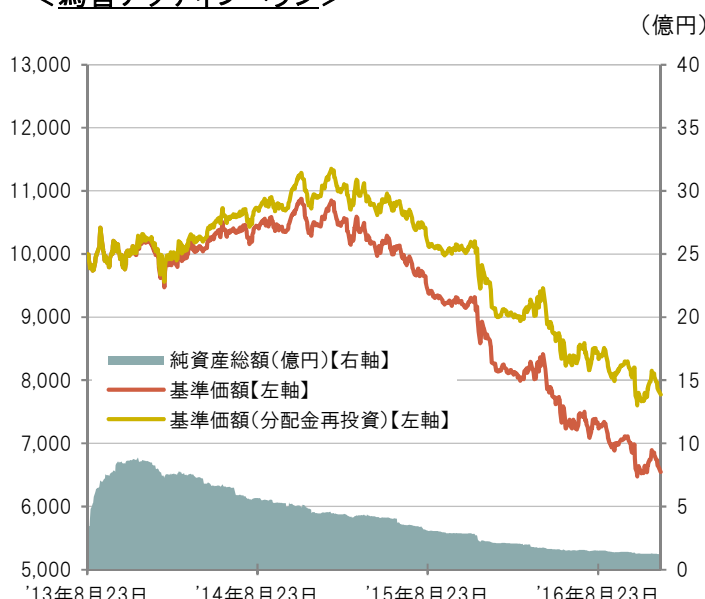
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額等の推移(2013年8月23日(設定日)～2017年1月4日)

<為替ヘッジなし>



<為替アクティブヘッジ>



■基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日を10,000として指数化しています。■基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。■信託報酬率については、後記の「ファンドの費用」に記載しています。■基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。■運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

■上記は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

三菱UFJメキシコ債券オープン&lt;為替ヘッジなし&gt;(毎月決算型)

三菱UFJメキシコ債券オープン&lt;為替アクティブヘッジ&gt;(毎月決算型)

## 分配金引き下げについて

為替市場ではメキシコペソが対円で年初来での大幅下落となる中、メキシコの10年国債の利回りが2016年11月以降7%台に上昇(債券価格は下落)し、基準価額は10,000円を下回る水準での推移となっています。このような状況の中、当ファンドにおきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案し、分配金を引き下げることいたしました。

## 2016年初来の振り返り

## 【メキシコ債券市場】

メキシコペソ建てのメキシコ債券市場では、メキシコ金利は上昇(債券価格は下落)しました。2016年初から11月初めにおいては、経済依存度が高い米国の利上げ観測に対する思惑などに影響され、メキシコ金利は値動きの荒い展開となりました。その後、米大統領選挙で保護主義的な政策を掲げる候補が勝利したことが嫌気され、リスク回避の動きが強まり、メキシコ金利は上昇しました。

## 【為替市場】

メキシコペソは対円で大幅に下落しました。年初は原油価格や世界株式市況が下落したことなどを背景にリスク回避の動きからメキシコペソは対円で下落しました。その後も英国のEU(欧州連合)離脱問題の波及懸念の高まりや米大統領選挙の結果などが影響し、円高メキシコペソ安が進行しました。

## 【投資行動と運用結果】

残存期間が3年を超える中長期ゾーンのメキシコ国債を中心に社債も一部組み入れて運用しました。当期間においてはメキシコ債券市況および為替市況の下落が基準価額にマイナスに影響しました。

また<為替アクティブヘッジ>では、為替アクティブヘッジ戦略により、機動的に為替ヘッジ比率を調整しました。2016年を通してみると円高メキシコペソ安が進行した局面において為替ヘッジを実施していたことが寄与し、<為替アクティブヘッジ>の基準価額の下落率は、<為替ヘッジなし>と比較して相対的に小さくなりました。

## 今後の見通しと運用方針

## 【今後の見通し】

メキシコでは、メキシコ中央銀行が国内景気と通貨安定のバランスに配慮しながら政策運営を進めると見込まれる中、インフレへの影響が懸念されるメキシコペソの対米ドルでの為替動向に市場の注目が集まると見えています。メキシコペソはこれまでの下落により、バリュエーション面で割安な水準にあると考えますが、米国の次期大統領が主張している保護主義的な貿易政策などに関する具体的な内容やその実現性などが明らかになるまでは、先行き不透明感が残ると見えています。

## 【運用方針】

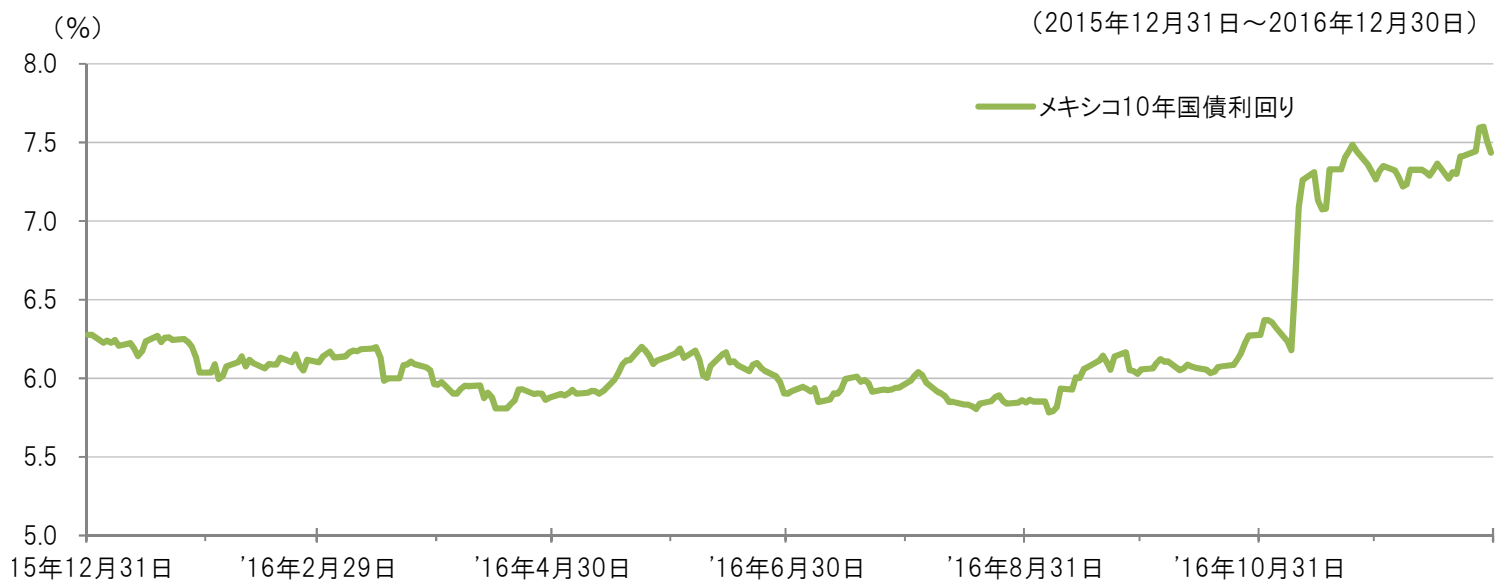
当ファンドでは、基本的な運用方針に変更はなく、メキシコ国債を中心とした運用を行います。国債への投資にあたっては、金利変動リスクとバリュエーション面等を考慮し、中長期ゾーンを選好して運用します。社債については、財務状況が相対的に安定し、金利水準面でも投資妙味が高いと考える銘柄を選別して投資する方針です。

■ 本見通しなしいし分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

三菱UFJメキシコ債券オープン&lt;為替ヘッジなし&gt;(毎月決算型)

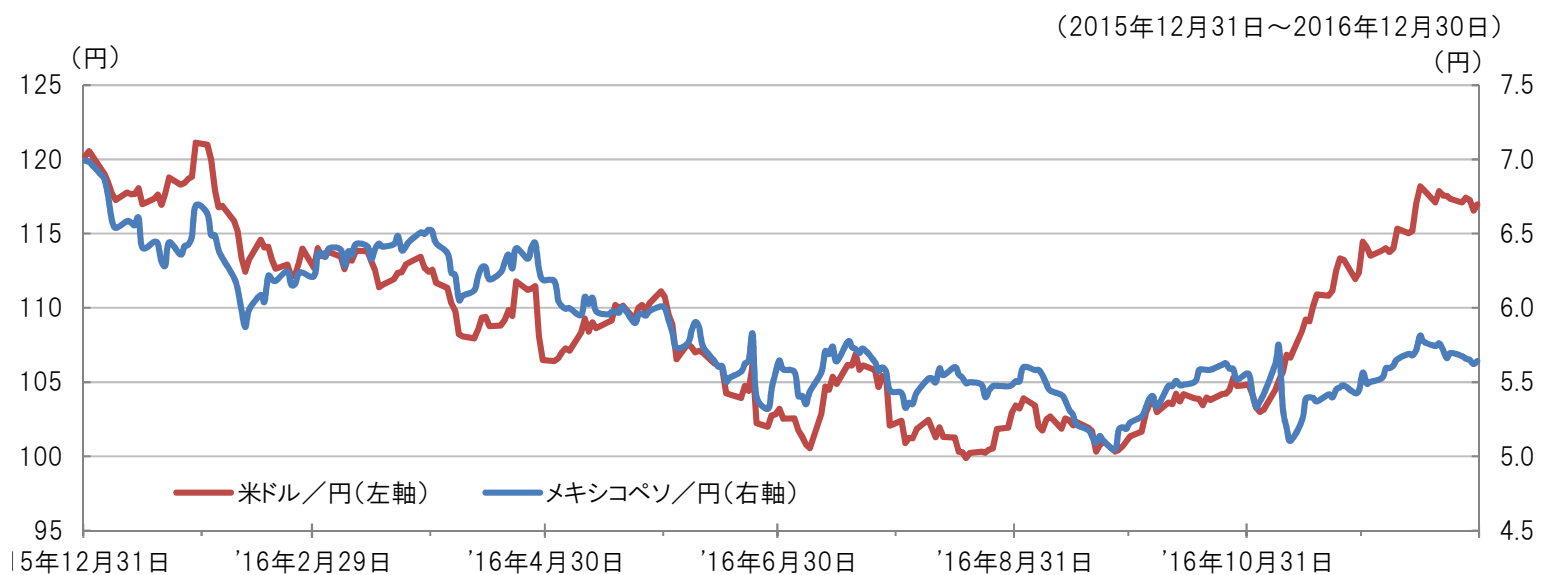
三菱UFJメキシコ債券オープン&lt;為替アクティブヘッジ&gt;(毎月決算型)

## メキシコ10年国債利回りの推移



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

## 円/メキシコペソレートの推移



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

■ 上記は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

## 三菱UFJ メキシコ債券オープン&lt;為替ヘッジなし&gt;(毎月決算型)

## 三菱UFJ メキシコ債券オープン&lt;為替アクティブヘッジ&gt;(毎月決算型)

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

## 投資信託から分配金が支払われるイメージ

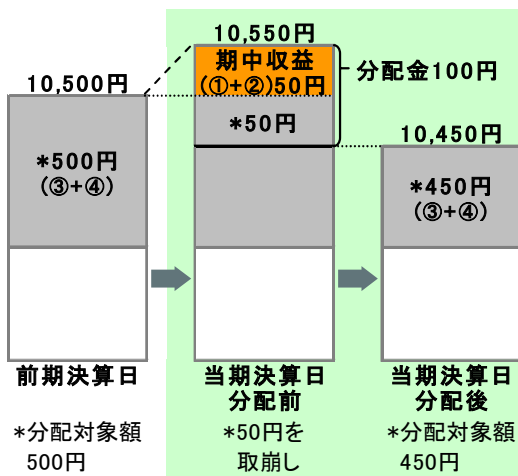


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

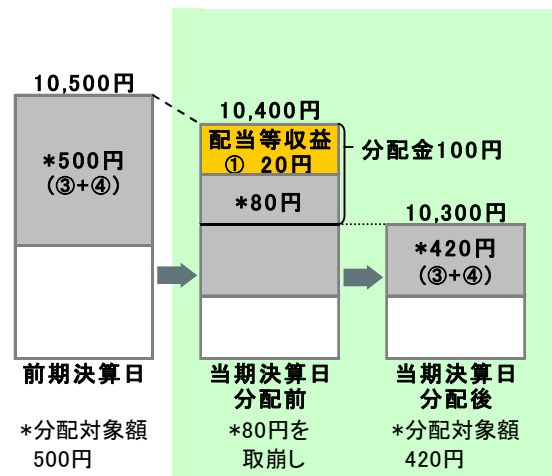
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

## 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

## 前期決算日から基準価額が上昇した場合



## 前期決算日から基準価額が下落した場合



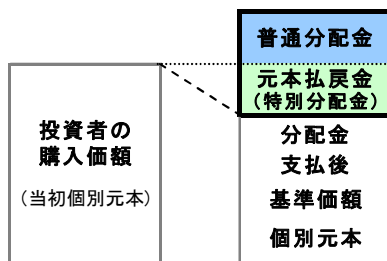
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

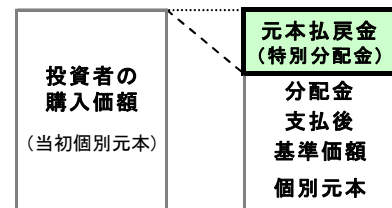
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

## 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

## 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

## 購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定、口数指定どちらかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

## [金額を指定して購入する場合]

購入金額に購入時手数料を加えた額が指定金額となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

## [口数を指定して購入する場合]

例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、  
購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×手数料率(税込)となり、  
100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくことになります。



三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)  
三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)

## ファンドの目的・特色

### ■ファンドの目的

メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

### ■ファンドの特色

**投資対象** メキシコの公社債が実質的な主要投資対象です。

- ・運用にあたっては、メキシコの国債、政府機関債、社債等に投資を行います。
- ・投資する社債は、メキシコの企業が発行する債券とし、原則として取得時においてBBB一格相当以上の格付けを取得しているものに限り、なお、社債への投資比率はメキシコ債券マザーファンドの純資産総額の30%以下とします。
- ・メキシコの公社債のうち、メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資を行う場合、その投資比率は、メキシコ債券マザーファンドの純資産総額の20%以下とします。
- ・メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にメキシコペソ建てとなるように為替取引を行うため、ファンドの基準価額は、主に対円でメキシコペソの値動きに影響を受けます。

**運用の委託先** メキシコ債券マザーファンドにおける債券等の運用にあたっては、FILインベストメンツ・インターナショナルに運用の指図に関する権限を委託します。また、三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)における外国為替予約取引等の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。

**運用方法** メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

**為替対応方針** 「為替ヘッジなし」と「為替アクティブヘッジ」の2つがあります。

- ・「三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)」は、原則として為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。
- ・「三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)」は、為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します。なお、為替アクティブヘッジは為替ヘッジ比率を引き下げる(または為替ヘッジを行わない)場合があります。為替ヘッジ比率を引き下げた場合、為替ヘッジを行わない部分については為替相場の変動による影響を受けます。

### ■ファンドの仕組み

- ・運用は主にメキシコ債券マザーファンドへの投資を通じて、メキシコの公社債へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。
- ・各ファンド間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。

### ■分配方針

- ・毎月の決算時(4日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。
- ・原則として、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

**ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)  
 三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)

## 投資リスク

### ■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動 リスク	一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動 リスク	<p>■三菱UFJ メキシコ債券オープン&lt;為替ヘッジなし&gt;(毎月決算型) 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。</p> <p>■三菱UFJ メキシコ債券オープン&lt;為替アクティブヘッジ&gt;(毎月決算型) 組入外貨建資産については、一部または全部について為替ヘッジを行わない場合があるため、為替変動の影響を受けます。また、為替ヘッジを行う部分について、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分のヘッジコストとならない場合があります。</p>
信用 リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性 リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。
カントリー・ リスク	新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

### ■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

**ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

三菱UFJメキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)  
三菱UFJメキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万円当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・メキシコシティの銀行、ロンドンの銀行の休業日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	2023年8月4日まで(2013年8月23日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回るようになった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が30億口を下回るようになった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎月4日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に対して、 <b>上限3.24%(税抜3%)</b> (販売会社が定めます) (購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)
信託財産留保額	ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 <b>年率1.7658%(税抜 年率1.635%)</b> をかけた額
その他の費用・手数料	監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会: 一般社団法人 投資信託協会  
一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <http://www.am.mufg.jp/>  
<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034  
(受付時間 営業日の9:00~17:00)

●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

**ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

三菱UFJメキシコ債券オープン&lt;為替ヘッジなし&gt;(毎月決算型)

三菱UFJメキシコ債券オープン&lt;為替アクティブヘッジ&gt;(毎月決算型)

## 販売会社情報一覧表

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
株式会社 三菱東京UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社 三菱東京UFJ銀行(委託金融商品 取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株 式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○